

事務事業名 産地づくり推進補助事業（水田調整対策補助事業）

出力日：令和05年04月27日

キーコード：1107

施策：	05	農林業の振興	財務コード	01050107-07-00
基本事業：	04	消費者が求める農産物の供給	担当部	環境経済部
基本事業の成果指標	農産物直販所における販売高 学校給食へ納入された食材の額		担当課	農政課
			担当係	農政担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成09年度 ~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
需給調整実施農家			<p>経営所得安定対策における交付を受ける者で主食用水稲の生産数量目標に即した生産を行った農家を対象として、交付対象作物を作付し、出荷又は販売を行った農家に対する補助金を筑紫農協を通じ、交付する。</p> <p>< 補助金交付の流れ > 補助金交付申請 補助金交付決定通知 補助金概算払請求 補助金交付 実績報告</p> <p>< 交付対象作物 > 大豆・麦・飼料作物・アスパラガス・ブロッコリー 等</p>						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
米の需給調整が適正に実施されるとともに、転作作物が作付されることによって、経営の安定化が図られている。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	02年度 実績	03年度 実績	04年度 当初	05年度 要求	06年度 計画	07年度 計画	目標
転作した面積 / 全体の面積		%	24.9	19.7	20	22			20.9
5. コスト									
事業費		計	千円	18,000	18,000	18,000	18,000		
		国	千円	0	0	0	0		
		県	千円	0	0	0	0		
		地方債	千円	0	0	0	0		
		その他 一般	千円	0 18,000	0 18,000	0 18,000	0 18,000		
正職員人工数		人工	0.1	0.1	0.1				
正職員人件費		千円	803	792	773				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	18,803	18,792	18,773	18,000			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）		< 状況 > 米の需給調整目標を達成し、転作した水田の活用が進んでいるが、水田全体の面積からは転作割合が落ち込んでいる。							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	あり						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	あり						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）			改善方向性		維持 見直し 廃止 事業終了				
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
本事業の効果を検証していくとともに、新たな農業施策への移行についても検討が必要。									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）			備考・特記事項 or 進行管理欄						
米の需給調整（生産調整）は、国の政策として昭和45年から実施されている。			需給調整の実効性の確保と農業経営の安定化のため、国の制度を補完する事業。						